

令和6年2月16日

保健医療局総務企画部保険医療課

市政記者各位

福岡市CKD（慢性腎臓病）重症化予防キャンペーン を開始します！

CKD（慢性腎臓病）とは、尿にタンパクや血液が出るなどの腎臓の異常や腎機能の低下が3カ月以上続く状態をいいます。

初期は自覚症状がないまま進行し、最終的には人工透析や腎臓移植が必要になります。

日本人の成人の約8人に1人がCKDと推測され、新たな国民病とも呼ばれるこのCKDの予防と進行の抑制にむけ、健診受診と生活習慣病予防を呼びかけるキャンペーンを開始します。周知していただきますようお願いいたします。

●実施期間

2月～3月

●実施内容

「沈黙の臓器である腎臓の声を聞こう」をテーマに、“耳がでっかくなっちゃった”のマジックでおなじみのマギー審司さんをメインビジュアルに採用し、医療機関や薬局、保健所などでポスター、ちらしによる広報を行います。

また、市民公開講座を以下のとおり開催します。



市民公開講座「あなたの腎臓を守るために～慢性腎臓病（CKD）とは～」

時 期 3月2日（土） 13：30～15：00

場 所 天神スカイホール（福岡市中央区天神1-4-1 西日本新聞会館16F）

内 容 専門医による慢性腎臓病の予防や治療についての講演
パネルディスカッションや個別質問コーナー

費 用 無料（定員400名）

申 込 092-852-1501（福岡市医師会地域医療課）

* 毎年3月の第2木曜日は世界腎臓デーです。

【ポスター、ちらしに関するお問い合わせ先】

福岡市保健医療局 総務企画部 保険医療課 藤井
電話 092-711-4234 内線 2220

【市民公開講座に関するお問い合わせ先】

福岡市医師会 地域医療課
電話 092-852-1501



“沈黙の臓器”の
声を聞こう!

CKD、
ちやうど
なつち
やつた?
?

CKDを放っておかない!

CKD(慢性腎臓病)は、新たな国民病とされています。
まずは健診を受けてCKDの早期発見・予防に努めましょう。
腎臓は“沈黙の臓器”と呼ばれている事をお忘れなく!



“沈黙の臓器”の声を聞こう！

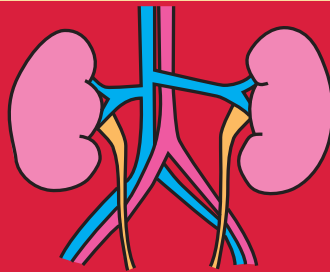
CKDを放っておかない！

CKDって
どんな病気？

CKDとは、
Chronic(慢性的な)
Kidney(腎臓の)
Disease(病気)
の略語です。

CKD(慢性腎臓病)は、
尿にタンパクや血液が出るなどの
腎臓の異常や腎機能の低下が
3カ月以上続く状態を言います。

初期は自覚症状がない
まま進行し、最終的には、
人工透析や腎臓移植が
必要になります。



推計では、成人の8人に1人、約1,330万人がCKD(慢性腎臓病)！

CKD(慢性腎臓病)を予防するポイント

●年に1度、健康診断を受けて、 腎臓のはたらきをチェック！

CKDの予防には、早期発見が大切です。しかし、腎臓は病状
がかなり悪化しないと自覚症状があらわれないため、定期的
な検査が必要です。年に1度、健康診断を受診しましょう。

●生活習慣病を予防しましょう！

CKDの原因として最も多いのは糖尿病と高血圧です。
脂質異常症や過度の飲酒、運動不足、喫煙などもCKDを悪
化させます。かかりつけ医の指導を受けながら生活習慣の
改善を図りましょう。

CKD(慢性腎臓病)が気になったら…

●健診結果をチェック！ (尿検査、血清クレアチニン、eGFR)

▶▶▶ 異常なし

異常がなくても、年に1度、健康診断を受けて早期発見に努
めましょう。

▶▶▶ 異常あり

CKDが疑われますので、かかりつけ医(医療機関)を受診し
ましょう。尿タンパクが2+以上の場合や、血尿と尿タンパ
クがともに陽性の場合には、腎臓専門医への受診が必要な
場合があります。かかりつけ医と相談しましょう。

CKD(慢性腎臓病)の 自覚症状がある場合

顔や足がむくむ、だるさを感じる、尿に濁
りがあるなど、気になる症状がある場合
は、かかりつけ医(医療機関)を受診しま
しょう。

CKD(慢性腎臓病)に
関しての詳細は
こちらから

福岡市CKD



CKD(慢性腎臓病)に関するお問い合わせ
保健医療局 総務企画部 保険医療課 TEL.711-4269 FAX.733-5441
✉ hokeniryo.PHB@city.fukuoka.lg.jp

参加
無料

あなたの **腎臓** を守るために
～ 慢性腎臓病(CKD)とは?～

CKD 慢性腎臓病

日時

令和6年3月2日(土) 13:30～15:00
(開場12:30)

会場

TKPガーデンシティ PREMIUM天神スカイホール
福岡市中央区天神1-4-1 西日本新聞会館 16階
定員400名(先着順)

内容

開会挨拶 福岡市医師会 会長 平田 泰彦
九州大学病院 腎疾患治療部 准教授 中野 敏昭 先生

講演1 腎臓ってどんな臓器?～CKDは万病のもと～
中川 兼康 先生 福岡赤十字病院 腎臓内科

講演2 CKDのための食事療法
金澤 孝浩 氏 福岡赤十字病院 栄養課

講演3 CKDの治療とは?
松隈 祐太 先生 九州大学病院 腎・高血圧・脳血管内科 助教

パネルディスカッション
腎臓とCKDの素朴なギモンにお答えします

座長 満生 浩司 先生 原三信病院 腎臓内科 部長
徳本 正憲 先生 福岡赤十字病院 腎臓内科 部長
パネリスト 上記講師3名

相談
コーナー

専門医によるお悩み相談コーナー

インターネットでも
お申込みできます!



■ お申込み・問合せ先 ■

福岡市医師会

検索

福岡市慢性腎臓病(CKD)連絡協議会事務局 : 一般社団法人福岡市医師会 地域医療課
電話(092)852-1501 FAX(092)852-1510 E-mail chiiki@city.fukuoka.med.or.jp

共催 福岡市、一般社団法人福岡市医師会
後援 福岡県透析医会、福岡県腎臓病患者連絡協議会、NPO法人日本腎臓病協会



XC

令和5年度市民公開講座 CKD慢性腎臓病

あなたの腎臓を守るために～慢性腎臓病(CKD)とは?～ お申込み方法



日時 令和6年3月2日(土)
13:30～15:00
(開場12:30)

場所 TKPガーデンシティ
PREMIUM天神スカイホール
西日本新聞会館16階



インターネットでの
お申込みはこちらから
←

- FAX、Eメール、TEL、インターネットのいずれかで
福岡市医師会地域医療課宛お申込みください。

FAX:(092)852-1510 Eメール:chiiki@city.fukuoka.med.or.jp TEL:(092)852-1501

- FAXでお申込みの方は、本参加申込用紙をご記入のうえ、ご送付ください。

※受付は**先着順**で、**入場定員400名**に達し次第、締め切ります。

※参加票は発行しておりませんので、当日直接会場へお越しください。

参加申込用紙 (FAX : 092-852-1510)

お名前 <small>複数の場合は代表者の方 の情報をご記入ください</small>	フリガナ	お申込み人数 名
ご連絡先	TEL - - <small>定員に達した場合お断りのご連絡を差し上げる場合がございます。</small>	
年齢	20歳未満・20代・30代・40代・50代・60代・70代・80歳以上	
お住まい	福岡市内の方	福岡市外の方
	区	市・町・村
該当するものを○で囲んでください	一般 ・ 医療関係者 ・ 行政関係者	

【質問受付】 慢性腎臓病・糖尿病性腎症や日常生活に関する疑問など、ご質問がございましたら
ご記入ください。当日のパネルディスカッションで活用させていただきます。

※取得した個人情報は本講座のお申込み確認でのみ利用し、第三者へ提供することはありません。